

広
報

Public Information Furubira

ふるびら

2025[令和7年]

10月号
No.599



幼児センターみらい運動会



9月6日 幼児センター運動会

マチイロ

広報紙をスマホなどで
閲覧できます



エマ先生、ありがとうございました！！

7月31日、外国語指導助手として3年間の任期を終えたエマ・ノエル先生が三浦教育長より退職辞令を交付されました。



古平町のみなさんへ

私は古平に3年間住んでいました。本当に素晴らしい時間でした。初めて来たとき、みんなに「私を見かけたら挨拶してくださいね」とお願いしました。みんな本当にそうしてくれました！本当に嬉しかったです。みんなのおかげで古平のことをずっと覚えているし、また遊びに来ます。

3年間ありがとうございました。

エマ ノエルより

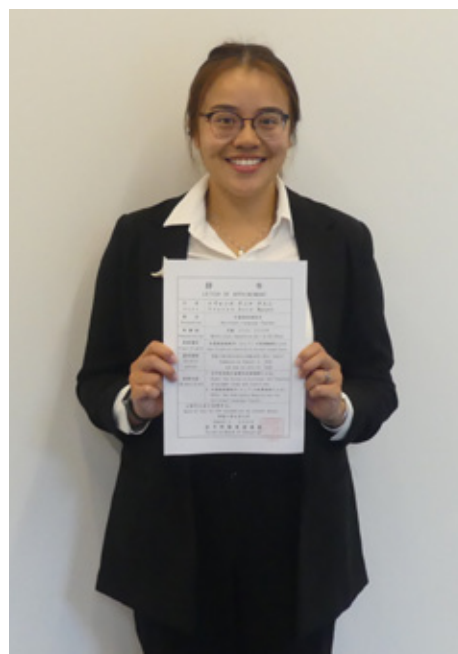
ようこそ、イヴォンヌ先生！！

8月4日、新しい外国語指導助手としてイヴォンヌ・ウィエン先生が着任しました。

初めまして、イヴォンヌ・ウィエンと申します。カナダのエドモントンという都市の出身です。アルバータ大学で東アジアビジネスを学び、その時から日本語の勉強を始めました。日本の文化、言語、食べ物にずっと興味を持っています。去年は日本で2か月間、埼玉県のカンザシ市の近くでホームステイをしながら、語学研修に参加しました。

趣味はラケットスポーツで、特にテニス、バドミントン、そしてピクセルボールが好きです。ピクセルボールというスポーツをご存知ですか？世界中で人気が高まっていて、北米ではとても人気があるスポーツです。テニスに似ていますが、軽いボールとラケットを使い、バドミントンのコートの大きさでします。

古平に来られてとてもうれしいです。これまでのご親切とおもてなしに心から感謝しています。町で見かけたら、ぜひ声をかけて下さい！日本語はまだですが、一生懸命頑張ります。この町についてもっと学び、皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。よろしくお願いいたします！



◇お問い合わせ先 教育委員会管理係（山條） ☎0135-42-2590（内線142）

福祉系大学生インターシップ受け入れ

8月19日から25日まで、介護・福祉の専門職 暮らし体験型インターンシップツアーが行われ、日本医療大学から2人、北星学園大学から3人の学生を迎えました。

学生は、町の仕事や地域の暮らしを知るため、施設見学や「お達者の間」などのイベントに参加し、町民との交流を深めていました。最終日には報告会が開かれ、交通や空き家問題、観光の魅力づくりなどについて、学生ならではの視点から町へ提案がありました。



報告会のあとの記念撮影



宝引き体験



たらこ加工施設の見学

お知らせ①

出来事①

お知らせ②

出来事②

お知らせ③

お知らせ③

町職員の人事異動

□ 9月1日付 ※ () は前職等

【総合政策課】

▼ 産業連携室農林係 山口 友里衣
(産業連携室農林係兼商工観光係)

▼ 産業連携室商工観光係 中村 哲平 (新採用)

◎ 退職 (9月30日付)

▼ 野村 忠弘 (総務課総務係)

町職員関係の新採用 (9月1日付)



総合政策課
産業連携室
商工観光係
中村 哲平
(古平町出身)

はじめまして、中村哲平と申します。

9月から古平町職員として勤務しております。公務員は初めてですが早く慣れて、より良い町づくりに貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



たぐちようじゅん 古小6年 田口洋巡さん バスケットで大活躍

8月2、3日、函館市と北斗市で開催された「第4回 北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバル」に、古小6年の田口洋巡さんがB-DASH(余市町)の一員として出場しました。大会では3回の交流試合があり、2勝しました。試合を観戦していた町内の関係者からは「活躍していてとてもよかった」との感想が寄せられました。

【田口洋巡さんより】

念願だった夏の全道交流大会にチーム史上初めて出場できました。たくさんの強いチームと戦えてとても貴重な経験になりました。

冬に行われる全道選手権大会にも出場して勝ち進めるように、これからもチームメイトと共に頑張ります。



8/6

カヌー・SUP体験教室

上手に乗れたよ

B & G古平海洋クラブ主催のカヌー・SUP体験教室が行われ、児童4人が参加しました。この活動は、水の特性に触れながら体力を養うことを目的に、毎年実施されています。子どもたちはライフジャケットを身につけて浮かぶ感覚を体験した後、カヌーやSUPに挑戦。最初は思うように進めず苦勞していましたが、次第に方向を変えられるようになり「慣れると楽しい！」と笑顔で漕ぎ進む姿が見られました。



8/7

幼児センター七夕の会

短冊に願いを込めて

幼児センターと支援センターによる合同の七夕の会が行われました。園児たちは元気に「たなばたさま」を歌い、盆踊りや「七夕リレー」を楽しみました。先生が園児たちの作った短冊を紹介し、たいよう組の園児は願い事を発表。「上手にできたところは？」のインタビューに、奥田尊斗くんは「金の飾りをはさみで切ったところです」と笑顔で答えていました。



8/9

おやこでやってみよう 夏の体験教室

エネルギー博士になろう！

町総合政策課は「再エネ・省エネ」をより理解してもらうため「夏の体験教室」を開催しました。19人の家族がクイズや燃料電池ミニカー工作実験、水素ミニロケット飛ばしに挑戦しました。燃料電池に塩水を垂らして走ったミニカーに子どもたちは「動いた。やったー！」と笑顔を見せ、ロケット飛ばしでは、手回し発電機を一生懸命回していました。参加者のアンケート結果では「ミニカー工作実験」が人気でした。



8/15

第43回納涼ビアガーデン・盆踊り

夏の夜を楽しむ

古平町商工会主催の納涼ビアガーデンと盆踊りが複合施設かなえーるで開かれ、多くの町民がお盆の夜を楽しみました。

盆踊りのやぐらの周りでは、子どもから大人まで笑顔で踊り、盆踊り保存会やふるっぴーも参加して会場を盛り上げました。ビアガーデンの屋内ステージでは、鬼滅の刃メドレーの「ダンスショー」が行われ、子どもたちはステージ前に座って熱心に見入っていました。



8/18

B&G海洋クラブビーチ活動

会員による清掃活動

B & G古平海洋クラブのビーチ活動に児童5人が参加しました。参加者は歌棄海岸で清掃活動を行い、町の環境美化に取り組んだ後、競争して旗を取り合う「ビーチフラッグ」のレクリエーションをしました。活動の締めくくりにはバーベキューを楽しみ、参加した児童からは「暑いけど、バーベキューは楽しい!」と嬉しそうな声が寄せられました。この活動は海洋クラブが会員の交流と町の発展に寄与することを目的に、毎年夏休みに実施しています。



8/25

れいめいの里町内会 墓地清掃活動

清掃ボランティア

住み良い町づくりを推進するため、れい明の里町内会がお盆後の恒例行事として墓地清掃を行い、約190Kgのゴミを回収しました。今年で43回目となる同活動には約30人が参加し、1時間半ほどで枯れた花や空き缶を片付けました。参加者の阿部利津子さんは「疲れたけど、みんなで力を合わせて綺麗にできて良かった」と話してくれました。



④から白川浩一さん、成田町長、堀議長、青柳富美代さん
※記念撮影は出席者のみです。

9/4

令和7年度古平町表彰式

町への功績に感謝を込めて

開町記念日である9月4日、町の発展に寄与した功労者等を表彰する「令和7年度古平町表彰式」が複合施設かなえーるで行われました。

功労者として、社会教育委員を23年務め、社会教育の振興と生涯学習の推進に貢献した青柳富美代さんが町長から表彰楯を贈られました。あわせて、公共の福祉増進のために多額の寄附を行った古平奉仕会会長白川浩一さんと地域の防災対策に大きく寄与する寄附を行った竹谷信一さんに感謝状が贈呈されました。

白川会長は「たくさん活用していただければ嬉しい」と話してくれました。



9/4

B&G海洋センター 修繕助成決定書授与式

体育館修繕に助成決定

B & G海洋センターの外壁修繕にあたり、B & G財団から1,320万円の助成が決定し、同財団の菅原理事長から成田町長に助成決定書が手渡されました。町長は「老朽化で危険との声もある中、工事を実施できることは大きい。安全で安心して利用できる環境を整え、利用者の拡大を図りながら青少年の健全育成に努めたい」と述べておりました。



すこやかふるびら

10月



痛くて眠れない？ たいじょうほうしん 帯状疱疹について

帯状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルス(水痘・帯状疱疹ウイルス)が原因です。ウイルスは水ぼうそうが治った後も体の中に潜んでおり、免疫力が落ちた時に再び活性化して帯状疱疹を発症します。症状は皮膚の発疹(赤みや小さな水ぶくれ)で、多くは胸や背中などの皮膚に発生し、ピリピリ・ズキズキする痛みが伴います。全身の皮膚のどこにでも発生する可能性があり、目に発生すると視力を失うこともあります。また、発疹が治っても痛みが残り、不眠などで日常生活に支障をきたすことがあります。発症の多くは50歳以上ですが、強い疲れやストレスで若い世代にも起こることがあります。

帯状疱疹の予防は？

帯状疱疹の予防は、疲労やストレスの解消などが挙げられますが、ワクチン接種による予防が効果的です。帯状疱疹ワクチンには2種類あり、その特徴は異なりますが、いずれのワクチンも帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。



ワクチンの特徴

	生(水痘)ワクチン	不活化(帯状疱疹)ワクチン
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数	1回	2回
接種費用※	8,800円	22,000円×2回
接種後5年時点の予防効果	4割程度	9割程度
接種後10年時点の予防効果	－	7割程度

※指定医療機関で受けた場合の料金

出典：厚生労働省「帯状疱疹の予防接種についての説明書」より作成



古平町では帯状疱疹ワクチンの費用助成を行っています

令和7年度に限り、65歳以上の方は全員3割負担で接種することができます。

詳細は3月28日に全戸配布しましたお知らせチラシをご覧ください。

下記の連絡先までお問い合わせください。

季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の予防接種については別途お知らせいたします



健康カレンダー

10月

日	時	場 所	内 容
1日(水)	9:30～	西部集会所	西部お達者の間
1日(水)	10:00～	俱知安保健所 余市支所	こころの健康相談 ※予約3日前まで ☎0136-23-1957 お問い合わせ先：俱知安保健所 健康推進課 健康支援係
8日(水)	13:30～	うさぎ屋弁当	オレンジカフェ (主催：ボランティアチームうさぎのチカラ)
14日(火)	13:00～	ふるびら温泉 しおかぜ	健康相談
15日(水)	9:30～	複合施設かなえーる	浜町お達者の間

◇お問い合わせ先 保健福祉課健康推進係(川村) ☎0135-48-9839(内線134)



本の海より

～日々を彩る一冊～

今回は、普段の暮らしの中に少しの雑貨を取り入れることで楽しみが増える、そんな図書を3冊ご紹介します。



『毎日をもっと楽しくなる トラベラズノート アイデアBOOK』

著：mini_minor

エクスナレッジ

旅行や読書の記録をはじめ、家事や片付け、散歩も工夫して日々を彩る1ページにできる！ペンやシール、スタンプを使って手軽に書き始められる、トラベラズノートで毎日を冒険にしよう。



『nanahoshiの大人がかわいいおりがみ雑貨 心ときめく手作り文房具&季節の飾りもの』

著：たかはしはな

誠文堂新光社

カードケースなど実際にふだん使いできるものから、季節に合わせたものまで、日常に寄り添うおりがみ雑貨を25個紹介。



『美しく魅せるナチュラルドライフラワー』

著：吉本博美

家の光協会

自然のままの色味で四季のドライフラワーを魅せる作品たちを紹介。少ない材料で簡単に作れ、四季を通じて暮らしの中でドライフラワーを楽しめる。

◎お知らせ

図書館では、毎月イベントを開催しています。
ぜひ気軽にご参加ください。

古平町図書館10月のおはなし会

開催予定

日時：10月18日（土） 11時～12時

場所：視聴覚室1

対象：幼児以～小学生



古平町図書館 複合施設かなえーる2階

開館日：火～日 10:00～18:00、祝日 10:00～17:00

閉館日：月、年末年始（12月31日～翌年1月5日）、蔵書点検期間

貸出期間：2週間 貸出冊数：一人15冊まで（図書と雑誌を合わせて）

その他：新聞記事検索やボードゲーム、電子機器の充電もできます。

お問い合わせ先：教育委員会図書係（永井） ☎0135-42-2590（内線144）



お知らせ
①

出来事
①

お知らせ
②

出来事
②

お知らせ
③



9/5

令和7年度古平町敬老会

長寿を祝い、笑顔のひととき

敬老会が複合施設かなえーるで行われました。対象者は77歳以上の方で、61人の方が出席しました。

会では成田町長が「皆様の元気な姿を拝見でき、大変嬉しく思います」と挨拶し、喜寿・米寿の方に記念品を贈りました。記念公演として「幼児センター園児の遊戯」「ミニサーカス」「三味線演奏」が行われ、出席者は楽しいひとときを過ごしました。

米寿の記念品を贈られた本間^{ほんま}禮子^{れいこ}さんは「子どもたちもサーカスも三味線も全部良かった。来年も来るよ」と笑顔で話してくれました。

高 齡 者 番 付 表

高 齢 者 番 付 表						西
町内会名	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	町内会名
浜五	104	大和田エイ	横綱	木村 トミ	102	旭町
浜三	100	本間シヅエ	張横	石塚ミツエ	98	港町
本町	98	笠井 トシ	大関	太田 静江	98	旭町
新地町	98	安澤 静子	張大	岩谷 トシ	98	新地町
浜五	98	藤枝 イヨ	関脇	竹谷 信一	97	浜三
新地町	97	佐藤 芳子	小結	本間 トキ	97	港町
旭町	96	吉野 浩次	前頭	荻原 京子	96	銀座
沖町	96	澤田 勇一	前頭二	小林 幸司	96	浜三
本町	96	磯田 敬子	前頭三	金子トモ子	96	丸山町
港町	96	岩崎 武子	前頭四	大保 清子	96	丸山町
本町	95	高橋 高	前頭五	山田スミ子	95	入船町
入船町	95	長田タニエ	前頭六	渡部 サツ	95	沢江町
本町	95	山貝 トミ	前頭七	山城 キサ	95	沖町
旭町	95	荒閑 ハナ	前頭八	打越 春子	95	浜三
沢江町	95	吉田 末吉	前頭九	村上 勲子	95	浜三
港町	95	岩井 禮子	前頭十	横川八重子	95	港町
港町	94	平尾 英子	前頭十一	吉田 エツ	94	沢江町
旭町	94	相良 京子	前頭十二	成田 カネ	94	浜三
入船町	94	大川原 猛	前頭十三	梅野 静子	94	入船町
あけぼの	94	石澤 八重	前頭十四	澤田一二三	93	沖町
丸山町	93	葛西 信子	前頭十五	清水 ノリ	93	沖町
浜三	93	相良 キサ	前頭十六	加藤ヨシエ	93	丸山町
泥の木	93	木村 哲雄	前頭十七	福澤 和江	93	丸山町
本町	93	小林 ヨシ	前頭十八	前川 勝雄	93	本陣
本町	93	佐藤 ミヨ	前頭十九	竹浪 芳	93	沢江町

(注) 年齢は満年齢

令和7年9月5日現在



9/6

幼児センター運動会

元気いっぱいの園児たち

幼児センターの運動会がB & G海洋センターで行われ、園児たちはかけっこや遊戯に元気よく取り組みました。親子競技では、保護者と一緒に楽しむ姿が見られ、最後のリレーでは、園児たちの一生懸命の走りに対して、会場からは大きな声援と拍手が送られていました。結果は白組と紅組、2対2の引き分けでした。たいよう組の境谷^{さかいや}きみちゃんは「リレー頑張ったよ!」と話してくれました。



「地域おこし協力隊」^{わたなべ ようへい}渡辺 洋平 隊員の活動寄稿文を紹介します。

1. 民泊

7～9月の繁忙期が終わり、少し落ち着きを取り戻しました。

まだ規模としては小さな事業ですが、町を歩く宿泊客の姿が見えるようになり、少しずつ賑わいを生み出せているのではと感じています。現在は神威岬など周辺観光地への拠点としてご利用いただく方が多いですが、将来的には古平そのものが旅の目的地となるように取り組んでいきたいと考えています。

そのために「歩いて楽しい町」をテーマに、宿泊施設の整備や自転車の貸し出しなどを進めていく予定です。不要な自転車や空き家をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひお声かけいただけると嬉しいです。



宿泊したドイツ人カップルと一緒に食事

札幌大谷大学の学生が視察へ



2. 劇場カール



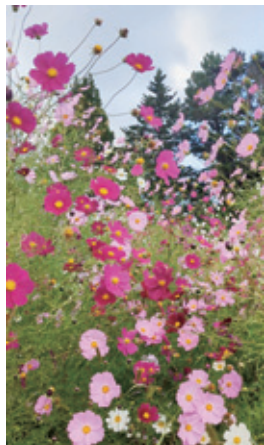
夏の間は民泊の準備や清掃で忙しく、劇場カールを開けられずにいましたが、9月24日から10月30日まで、毎週水・木曜日に試験的にオープンします。

水曜は私の選んだ著作権フリー作品を上映し（13:00～15:00）、木曜は一般公開日として自由に過ごしていただける時間をつくります（11:00～15:00）。

古い美容室を改装した小さな劇場ですが、町の人や観光客が気軽に立ち寄れる場として、少しずつ定着していけたらと考えています。詳しい上映作品や日程は、玄関の張り紙やInstagramでご確認ください。



3. 花畑とまちづくり



この夏、浜町栄町^{たむらおさむ}の田村修さんが育てたひまわりやコスモスが見頃を迎え、訪れる方々にも喜ばれていました。古平にこうした花のある風景が増えることは、町の魅力を高める大切な一歩だと感じています。

来年は、この花畑を町の新たな見どころのひとつにできるよう、木製の机や椅子、案内看板などを整備したいと考えています。もし不要になったものがあれば、ぜひお譲りいただきたいです。

「北海道原子力防災総合訓練」実施のお知らせ

北海道、泊発電所周辺13町村が合同で行う令和7年度北海道原子力防災総合訓練を次の日時で開催します。

今年度は例年実施している防災無線の訓練放送や緊急速報メールの配信訓練に加えて、住民避難訓練を実施する予定です。

・実施日時

10月29日（水）8時30分～15時30分（予定）

◇お問い合わせ先

総合政策課防災対策係（山本）

☎0135-48-9836（内線224）



余市警察署だより



シカ事故、最多記録更新中！？

令和6年中に北海道内で発生した、エゾシカが関係する交通事故の件数は、5,460件で、なんと8年連続最多記録を更新しており、調査を開始した平成16年の件数より約4.7倍も増えています。月別の発生状況を分析すると、10月の発生が全体の23.1%と最も多く、次いで多いのが11月で、全体の15.5%となっております。また、時間別発生状況の分析結果では、午後4時から午後8時までの発生が、全体の52.2%と半数以上を占めていることがわかりました。

これらの結果から、これからの季節は、夜間に車を運転する際、エゾシカなどに代表される野生動物に、より注意をしなければならないことがわかります。山間部や河川周辺など、野生動物が出没しやすい場所を通行する際は、「動物が飛び出してくるかもしれない」と、“かもしれない運転”をお願いします。自分も動物も傷つかないように、細心の注意を払い、交通事故を防止しましょう。



基本は「ハイビーム」走行です

夜間に車を運転する場合、他の車等と行き違ったり、他の車等の直後を進行中、運転の邪魔になるかもしれないとき以外、ライトは「ハイビーム」で走行することが基本です。ロービームの照射範囲が約40mであるのに対し、ハイビームの照射範囲は約100mと、保安基準上の照射範囲は2倍以上も違います。

日没が早まるこの季節、歩行者や自転車、野生動物を見落とさないよう、基本をしっかり守って防衛運転に努めましょう。

◇お問い合わせ先

余市警察署 ☎0135-22-0110

特定感染症等検査について

北海道俱知安保健所では毎月、特定感染症等検査を実施しています。

◆特定感染症とは？

国が指定した疾患で、感染すると、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

例）性感染症・ウイルス性肝炎・風疹など

◆俱知安保健所でできる検査はなんですか？

HIV-1ウイルス、B型肝炎、C型肝炎、梅毒

◆検査を受けるための条件はありますか？

感染の危険がある日から一定以上の期間が経過している場合です。

検査料金は無料で、匿名で検査を行います。

必ず電話での予約が必要です
俱知安保健所（0136-22-2279）

詳細につきましては、お問い合わせください。

◇お問い合わせ先

俱知安保健所 ☎0136-23-1957

道央圏域木育フェスタin小樽開催のお知らせ

道央圏域木育フェスタを開催します。北海道が認定した木育マイスターによる様々な木工クラブ体験プログラムを用意しています。地域の森林や木材関連機関の出展もあります。多数のご来場をお待ちしております。

■日 時

10月19日（日）
10：30～12：00、13：00～15：30

■場 所

ウイングベイ小樽
5番街1階ネイチャーチャンバー

■対象者

一般住民のみなさま（当日受付）

◇お問い合わせ先

後志総合振興局産業振興部林務課主査（木育推進）

☎0136-22-1153

10月の休日当番病院

○当番病院（午前9時～午後5時）

日	医院名	電話番号
5日（日）	脳神経外科よいち汐風クリニック	0135-21-5566
12日（日）	わたなべ内科医院	0135-22-3989
13日（月）	北郷耳鼻咽喉科医院	0135-23-5533
19日（日）	勝田内科皮フ科クリニック	0135-22-3843
26日（日）	中島内科	0135-22-3866

※余市協会病院には、常時、日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院（※急患に限り診療します。）

医院名	電話番号	診療時間
余市協会病院	0135-23-3126	午後6時～翌日7時

※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

10月は『不正軽油防止強化月間』です

「不正軽油」とは、軽油に灯油や重油などを混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を混ぜ合わせた「製造軽油」などをいいます。

不正軽油をトラックなどの燃料用として販売又は使用しますと軽油引取税の脱税行為となります。

また、これらの不正軽油は、排気ガス中のPM（粒子状物質）やNO_x（窒素酸化物）を増加させるため、大気汚染の原因となり、自然環境に悪影響を及ぼします。

北海道では、10月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合い言葉に、不正軽油撲滅の取組みを行います。

不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

◇連絡先

不正軽油 1 1 0 番

☎0800-8002-110（通話料無料）

または

小樽道税事務所課税課

☎0134-23-9492（内線220）

自衛官等募集案内

【自衛官募集】①一般曹候補生・②自衛官候補生

応募資格：18歳から33歳未満

受験期間：①9月16日（火）～11月21日（金）

②10月14日（火）～11月6日（木）

試験内容：筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等

陸・海・空自衛隊には、車両・船・飛行機を扱う職種が100種類以上あります。試験内容・イベント案内及び各種個別説明など詳しくは、下記にお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

☎0134-22-5521（9時～17時30分）

※土日祝日を希望される方は事前に連絡

mail:otaru_spc@rct.gsdf.mod.go.jp



お知らせ①

出来事①

お知らせ②

出来事②

お知らせ③

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

一人居の厨房にたつむなしさよ来しかた思ふあれやこれやと 大谷 マサイ

暑中見舞スマホの動画友が見てるだけでも心がなごむ 大島 敏子

休日へリコプターの音がして海か山かの事故かと案ずる 斎藤 睦子

緑石の草にからまり蔓のばす浜屋顔のつばみ一輪 佐々木 とも子

純白のカサブランカは大輪の梅雨の暑さに香りを増して 寺田 カツ子

この景色岬めぐりの曲ふいに聴こえるよな積丹ブルー 藤平 まゆみ

古平俳句会

潮の音の日にごとくに高く島の秋 海の幸山の幸盛る九月かな

漁り火の沖へ沖へと良夜かな 山鳴りの静かになりし野分かな

向ひ風追ひ風ありて秋の潮 里に来て吾を叱咤の蝉時雨

船音の空に弾けていわし雲 秋の空昨日も今日も晴れ渡る

乱雑が落着くアトリ工秋の夜 鮭遡上河口脈はふ竿の数

放浪の風の棲み着く芒原 虫の声夢の中まで従ひて来る

渡辺 嘉之

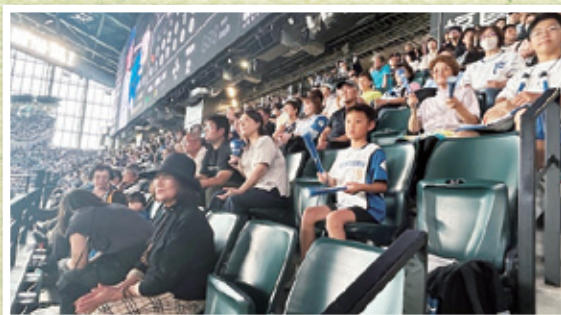
吉田 金治

室谷 弘子

仲谷 比呂古

北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー

8月30日、北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアーが開催され、町民56人がエスコンフィールドでファイターズを応援しました。このツアーは後志20市町村を対象とした「北海道応援大使プロジェクト」の一環として行われたもので、観戦したのは東北楽天ゴールデンイーグルス戦。ツアーに参加した皆さんは、試合だけではなく、エスコンフィールド内でも楽しんでいました。堀 仁之将^{ほり じんのすけ}さんは「エスコンが広くて歩くのが疲れたけど、好きな選手が見れて良かったです」と話してくれました。



おめでとう はじめてのバースデー

9月に満1歳になる子どもを紹介します。



よしだ 来空^{らく}ちゃん

保護者 吉田 拓海さん

(あけぼの) 莉菜さん

保護者のコメント

音楽に合わせて踊ることが大好きです。

8月の水揚げデータが
閲覧できます！

■数量

74,252.10kg
(前年比48.3%)

■金額(税抜)

56,044,982円
(前年比52.1%)



▲詳しくはこちら

町の人口と世帯数

	人口	前月比
人	2,518人	(-14)
男	1,196人	(-6)
女	1,322人	(-8)
世帯数	1,589世帯	(-7)
上記のうち		
外国人	48人	(-2)
男	13人	(0)
女	35人	(-2)

令和7年8月末日現在
住民基本台帳人口



ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
増井シゲ子 ^{ますい しげこ} さん	64歳	7・30	歌葉町
高橋幸雄 ^{たかはし ゆきお} さん	84歳	7・30	浜一
高橋弘治 ^{たかはし ひろじ} さん	80歳	8・3	歌葉町
海田治見 ^{かいだ はるみ} さん	81歳	8・7	銀座
吉田昭子 ^{よしだ あきこ} さん	93歳	8・16	沢江町
高田英美子 ^{たかだ えみこ} さん	71歳	8・25	沢江町
本間キウ ^{ほんま きう} さん	92歳	8・26	御崎町